



「暮らしの中のエコを考える」

副校長 池田 吉弘

皆様、今年の夏は如何お過ごしでしたか。梅雨明けまでと梅雨明け後の気象の変化に戸惑われたのではないのでしょうか。「ゲリラ豪雨」や「50年に一度の記録的な大雨」等の気象の常識が覆され、特別警報(気象)の基準の見直しが行われているようです。

世間でも学校でも『エコロジー(エコ)』が唱えられ推奨されています。なぜでしょうか。エコロジーの意味は、生態学。自然環境保護運動。人間も生態系の一員であるとの視点から、人間生活と自然との調和・共存を目指す考え方...とあります。また、日常的に当たり前のように使っているエコロジーの省略形『エコ』は和製英語だそうです。下記のこんな記事を見付けましたので、一部を紹介します。

「温度1度で変わってしまう生態系」

気温が1度違うと、距離が100km違います。もし、気温が1度上がったとしたら、緯度が100km上がったのと同じなのです。ですから、東京は100年で5度気温が上がっています。なので、今の東京の気温は100年前の鹿児島島の南端と同じ気温なのです。人間にとっての気温の1度や2度程度、上がったり下がったりしても大して生活などに困りもしませんし大変でもありません。しかし、植物やその他の生物にとって、1度の違いというのはとても重要なものなのです。

考えて見ましょう、あなたの住んでいる地域から100kmほど離れても気候が全く同じだと思いますか？また、気温が上がれば今までは生息していなかった生物が現れるだけでなく、病原菌も同時に現れるといえます。気温の変化がもし山に及んだ場合には、1度違えば高度は100mも違います。つまりは、2000mで育っていた高山植物が、気温が3度上がった場合に、2300mもの高度があるところでないと育たないということです。これは完全に、地域の生態系が変わってしまいますね。

知識としてはある程度理解していたつもりですが、現実に数値で突きつけられると衝撃は拭えません。確かに過去を振り返ってみると、思い当たることが沢山あります。過去の経験を反省し生活に活かして将来的な展望で考え・実行していくことが、今を生きる私たちの責任なのでしょう。では、今の私たちに何ができるのか、ということ。現在の暮らしを放棄して、過去の生活に戻ることは大半の人には難しいことでしょう。

1つ目は、知識(意識)の定着です。本校でも区の清掃事務所員の方を招いて、4年生が環境教育に取り組んでいます。『エコ』について学んだことを生活に生かす能力を高めることが求められています。

2つ目は、知識(意識)の実践です。エコには数多あります。一例ですが、移動手段として、自転車もエコだとは思いますが、私は、究極の『エコ』=『徒歩』だと考えます。とどまることのない移ろいゆく時間を、どなたでも構いませんが共に歩き、会話をし、同じ景色を眺める。優雅にしてエコな時間を共有してみても如何でしょうか。これなら、できそうではありませんか。

今後、学校行事や学校公開日等、ご来校いただく機会には是非、自転車ではなく徒歩で旬の今を味わいながら、美しい立野の町並みをまぶたに焼き付け『エコ』に思いを馳せてみませんか。

できることから始める。しかし、エコが目標ではなく、楽しんでいたらエコになっていた。この感覚が、長続きするコツではないのでしょうか。知識を実践に移す力。今後、子供たちに求められている力です。

運動会に向けて

いよいよ明日は運動会です。今年は昨年に比べ晴れの日が多く、暑い中での練習が続きましたが、1時間1時間にかける子供たちの真剣な様子を紹介します。当日は、練習の成果を出し切ってくれることと思います。たくさんのご声援をよろしくお願いいたします。

1・2年生

「みんなともだち」を合言葉に、海、陸、空で暮らす動物や生き物を全身で表現します。元気なかけ声やセリフにもご注目ください。



3・4年生

「奏皆」「みんなで奏でる」をテーマに、4年生リーダーを中心にたてわりで練習を頑張っています。グループごとの創作ダンスにもご注目ください。



選抜リレー

学年代表として、力強く走ります。息の合ったバトンパスと、白熱のラストパートをご覧ください。



5年生

漁をイメージした表現と激しい動きの南中ソーランを全力で表現します。手作りの衣装も見どころです。



6年生

小学校最後の運動会。支え合い、つながり合う、仲間とつくり上げる「組体操」にご期待ください！



応援団

団長を中心に大きな声で練習しています。当日は競技中も応援し、盛り上げます。自分たちで考えた振り付けにもご注目ください。



教室の窓から



4年2組
担任 武山 真治

意見を発表したり、行事の代表を決めたりする時には、とても積極的に手が挙がるクラスです。運動会に向けての練習では、グループ毎のリーダーを決める時にもたくさんの立候補があり、リーダーになれなかった人も、サブリーダーとして、3年生に教えてあげようとする様子がたくさん見られました。また、運動会の練習期間は慌ただしく時間が過ぎ、普段の当番の仕事にも手が回らない場面がありました。そんな時には、「自分が代わりにやります！」と助け合うことが自然にできる姿が、多く見られるようになったこともとても頼もしいです。

10月の行事予定

1	日	運動会予備日 都民の日
2	月	振替休業日
3	火	全校朝会 読書月間始
4	水	朝読書 犬とふれ合おう(2年) 部活動見学(6年)
5	木	たてわり活動 水曜時程 5時間授業 個人面談 あいさつ運動 〔学校給食費引き落とし日〕
6	金	水曜時程 5時間授業 個人面談 教育実習終 あいさつ運動
7	土	
8	日	
9	月	体育の日
10	火	朝読書 水曜時程 5時間授業 安全指導 視覚障害学習(4年) 個人面談
11	水	朝読書 午前授業 個人面談
12	木	集会 5時間授業 歯科検診(全) 個人面談
13	金	水曜時程 5時間授業 水道キャラバン (4年) 個人面談
14	土	学校公開日 防災体験学習
15	日	
16	月	全校朝会 避難訓練 クラブ活動
17	火	「朝トク」活動 水曜時程 5時間授業 個人面談
18	水	特別時程 午前授業
19	木	朝読書 5時間授業
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	音楽朝会 水曜時程 個人面談(予備日)
24	火	朝読書
25	水	朝読書
26	木	たてわり活動 5時間授業
27	金	研究発表会
28	土	
29	日	
30	月	全校朝会 委員会活動
31	火	朝読書 読書月間終 理科見学(4年)

【読書月間】

10月は読書月間です。そこで、
1～3年生 「ブックトーク」
4～6年生 「本の探検ラリー」
図書委員会や教職員による活動
家庭での読書 1～3年生 15分程度
4～6年生 30分程度



など、本に親しむ活動に取り組んでいきます。図書委員会の活動として、かざり体験やパズル作り等を計画しています。
図書担当 河又 学

【研究発表会】

研究主題

どの子ども体を動かす楽しさを味わい、
運動する意欲を高める授業づくり
～運動・保健領域の特性を生かした
T A T E N Oシートづくりを通して～

10月27日 金 体育科の研究発表会を本校にて行います。上記の研究主題を柱に、タテノンピック・体育科の授業公開や講演会などを行い、都内・区内の教員が参加します。

当日は、PTAの方々のご協力もいただいております。よろしくお願いいたします。

【下校について】 13:55 下校 1-2,2-2,3-2,4-1,5-2,6-1
14:50 下校 1-1,2-1,3-1,4-2,5-1,6-2
(雨天時) 13:10 下校 1-1,2-2,3～4年,5-2,6-1
13:55 下校 1-2,2-1
14:50 下校 5-1,6-2

【指導者について】校内事情により指導者が替わります
2年1組 武山真治教諭
4年2組 加藤悠 教諭

*下校時刻は、当日の午前中に一斉メールでお知らせします。

研究推進部

心育てる

～立野の生活指導～

～皆が気持ちよく過ごすために～

チャイムと同時に授業が始められるようにすることや、授業と休み時間の切り替えをしっかりすることなど、一人一人が「時間を守ること」が大切です。それらは自分のためだけでなく、「皆が気持ちよく過ごすために必要なこと」であり、「自分と仲間の時間を大切にすること」でもあります。

学校という集団生活の場で「時間を守ること」は、仲間との信頼関係を深めることにもつながっていきます。時間を大切に作る毎日が過ごせるよう、指導していきます。